

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

充実の二学期に

二学期が開始、一日も早く新型コロナウイルスが終息し、本来の学校の姿を取りもどきたいと願っていたのですが、全国各地（山梨県内においても）、各団体、あるいはいくつかの学校等においてもクラスターが発生している現状で、なかなか終息の目途が立ちません。二学期は、運動会をはじめ、いくつかの行事が予定されていますが、引き続き児童の安全（命）を第一と捉え、慎重に進めていきたいと考えております。保護者の皆様におかれましては、それぞれのお考えもあるかと思われませんが、その時その時の状況をふまえた判断の基に教育活動を進めていきたいと考えます。ぜひ、今後ご理解ご協力をお願い申し上げます。

教職員が増えます

一学期も書かせていただきましたが、新型コロナウイルス蔓延による長期の休校による遅れを取り戻すため、学習内容を組み換えたり、夏季休業を短縮したり、行事を重点化したり、軽重をつけて学習したり、いくつかの教材を関連付けて進めたりするなどの工夫をしてきています。あわせて緊急予算措置により、本校に二学期より三名の先生が学習支援として加わってくれることになりました。本校は16学級ありますので、一つの学級に何時間も入れるというわけではありませんが、児童の学習面・情緒面等におけるサポートとして勤務していただけます。

〔金井 厚子先生〕

初任研後補充（新採用の入澤先生が初任研を受ける際に担任に代わり指導）として、金曜日に4年2組で授業をしてくださっていましたが、これに加えて、二学期より週3日（月～水）、高学年の算数を中心に授業に入っていただけることになりました。



〔今村はるか先生〕

身延町の下山小学校やお隣の八田小学校で勤められてきました、今村先生です。今村先生は、今年度も八田小学校で初任研後補充として授業をされていますが、初任研のない日の午前中、百田小学校で主に1～4年生教室において、授業に入っていただけることになりました。



〔桑嶋 弥栄先生〕

富士川町にお住いの桑嶋先生は、イギリスのロンドン留学のご経験もあり、また芸術面でも素晴らしい技術や知識をお持ちです。午前中、1～4年生の授業を中心にお手伝いいただきますが、全校児童との触れ合いをとっても楽しみにしてくれています。



夢は現実に!

「おこのみボックス」をご存じでしょうか。1980年に、人気漫画『ドラえもん』に初めて登場した四角い箱で、テレビやラジオになったり、レコードプレーヤーになったり、また時にはカメラになったり・・・当時としては夢のような道具だったといえます。では、これに電話機能が付いたらどうでしょう。そう、まさしくスマートフォンです。現在のスマホにはこの時代には想像すらできなかったインターネット機能も付いています。

この漫画が出た時には、私はまだ学生。電話は家の黒電話か公衆電話、テレビはローカル局のみ、カメラといえばインスタントカメラが主流、テスト勉強のかたわらに聞くラジオの深夜番組が楽しみ、そんな古き良きアナログ時代でした。

それから40年、この夢のような道具が現実になったことともに、日常生活の一部として普通に使っている自分自身にも、改めて驚きを感じます。

「夢は見るもの、叶えるもの」、20年後、30年後・・・子供たちが大人になる頃、どんなものが登場しているのでしょうか。また、どんな世の中になっていること

でしょうか。きっと、今夢にも思いつかないような便利な世の中になっていることでしょうね。外国語やプログラミング教育等、少しずつ小学校にも国際化や情報化に関する学びが入ってきています。夢の実現のため、地に足をつけた学習と子供たちの柔軟な発想を大切にしたいです。でも、どんな時代になっても、「学校の先生になりたい」、そんな夢を抱いてくれる子がたくさん出てくれることを期待しています。その夢を持たせられるよう、私も教師がより一層頑張らなければいけないですね。二学期も子供たちと共に張り切ってまいります。夢が叶うなら「どこでもドア」を使って、新型コロナウイルスの心配のない時を、自由に旅してみたいなどとも感じます。〔一部 始業式での話〕



小学館「てんとう虫コミックス『ドラえもん』19巻より」

8月後半の歌

葉がくれに 一花咲きし 朝がほの

垣根よりこそ 秋は立ちけれ

〔樋口一葉〕

※生い茂る葉のなか、隠れるようにして朝顔が咲いている。その垣根の中に、秋を見つけた。